

保証人各位

学校法人 千葉敬愛学園

理事長 三 幣 利 夫

敬 愛 大 学

学 長 中 山 幸 夫

教育施設・設備充実資金募集に関するお願い

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本学の教育研究活動にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学は昭和41年の大学創立時に経済学部を設置、平成9年には国際学部を設置したことに続き、昨年（令和3年）4月に教育学部を設置し、建学の精神である「敬天愛人」に基づく教育を通して、多くの社会的に有為かつ人間性豊かな人材を育成しております。

急激な変化を遂げていく社会において、AI（人口知能）やロボットにはできない人間ならではの仕事や生き方が求められている時代を生き抜くために必要な3つの柱を掲げています。

1. 知識と教養「健全な倫理観と豊かな人間性を形成するための知識と教養をもった人材」
2. 専門性に基づく思考力・判断力「社会における諸課題を発見・探求・解決し、社会の発展に貢献できる人材」
3. 多様性の理解と協働性の実践「多様な人々とコミュニケーションし、協働できる人材」

このような人材を育成するため、文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」において、昨年度の「リテラシーレベル」での認定に続き、本年度は「応用基礎レベル」でも認定され、千葉県内の大学で、初めて2つの認定を受けました。

また、コロナ禍に対応し、学生の学びの継続のため経済的支援など様々な支援策を行ってまいりました。コロナ禍の影響は長期化しており、今後も新しい教育に相応しい教育環境および学生への支援を継続してまいります。

一方、大学間の競争はますます激化しており、大手私大と中小私大の格差は広がるばかりです。この競争に勝ち抜くためには、教育内容の充実、すなわちソフト面の充実を図ると同時に、情報通信ネットワーク等の整備など、施設・設備などハード面の充実も欠かせません。

つきましては、保護者の皆様にはこの趣旨にご賛同を賜り、何卒ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 教育施設・設備充実資金 1口 10,000円

2. ご協力依頼口数 1口以上

3. ご連絡

(1) この募集は任意でお願いしております。

(2) お申込手続等は、別紙「教育施設・設備充実資金申込方法」をご参照ください。

1口 10,000円をお願いしておりますが、1口未満の金額も受付しております。

(3) 寄付者は税制上の優遇措置として所得控除又は税額控除を選択できます。

※所得控除…特定公益増進法人への寄付として「寄付金額(個人の所得の40%相当額まで)から2千円を控除した額」が、当該年度の課税所得から控除されます。

※税額控除…年間の寄付金額から2千円を控除した寄付金額の40%の額(所得額の25%が限度)が、所得税額から控除されます。

※法人からの寄付金には、「受配者指定寄付金」「特定公益増進法人に対する寄付金」などの制度があります。

<お問い合わせ先>

敬愛大学 大学運営室 TEL 043-251-6363

以上